



# Hatsuyuki アイスクラッシャー

## 取扱説明書

アイスクラッシャー

型式/HS-17



型式/HS-26



型式/HS-28



- このたびは、初型アイスクラッシャーをお買い求めいただきましてまことにありがとうございました。
- この製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。なお、正しくご使用されなかった場合は、保証対象外となります。
- お読みになったあとは必ずいつも手元においてご使用ください。

お客様用



## も く じ

■安全上のご注意	1
■各部のなまえとその働き	4
■付属品	5
■注意ラベルの貼付位置	6
■設置と運転前の確認	7
■ご使用方法	8
●運転の手順	9
●プロテクターについて	11
●安全スイッチについて	11
■お手入れ	12
●毎日のお手入れ	12
●汚れが目立つときのお手入れ	13
■点検	14
●1年に1～2回の点検	14
●保管方法	14
■故障の見分け方と処置方法	15
■譲渡・廃棄	15
■仕様	18
保証書・アフターサービスについて	巻末

**CHUBU**  
株式会社 中部コーポレーション




# 安全上のご注意

- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
- 表示と意味は次のようになっています。

	<b>警告</b>	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が、想定される内容を示します。
	<b>注意</b>	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、*物的損害の発生が、想定される内容を示します。

\*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を示します。

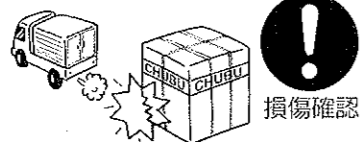
## 図記号の例

 感電注意	△は、注意（危険、警告を含む）を示します。 具体的な注意内容は、△の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「感電注意」を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「分解禁止」を示します。
 プラグを抜く	●は、強制（必ずすること）を示します。 具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示します。 左図の場合は「差し込みプラグをコンセントから抜くこと」を示します。

## 警告

### お手元に届いたら、すぐに運送上の損傷がないかチェックすること

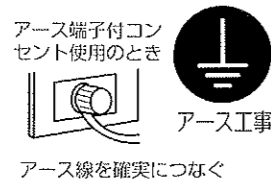
もし損傷があれば販売会社へ損傷の状況を（梱包箱と共に）連絡してください。損傷のまま使用すると、感電、火災、ケガの原因となります。



損傷確認

### アース工事を必ず行なうこと

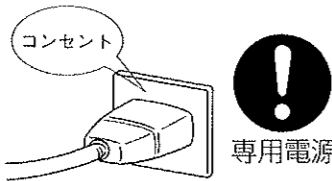
アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。（電気工事業者によるD種接地工事が必要です。）



アース工事

### 電源は専用コンセントを使用すること

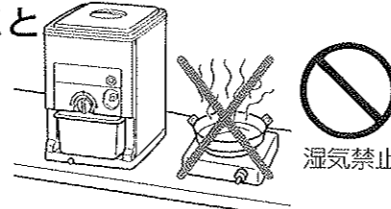
電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。



専用電源

### 湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと

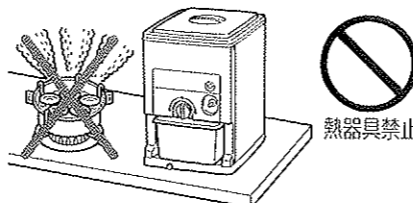
絶縁低下から漏電、感電の原因になります。



湿気禁止

### 熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと

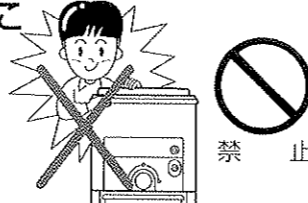
熱でプラスチックが溶けたりして危険です。



熱器具禁止

### この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと

感電、ケガの原因になります。

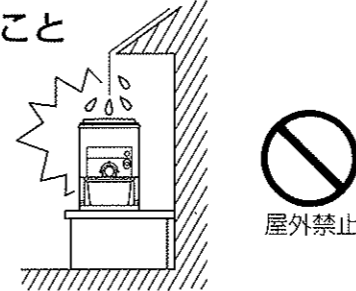


禁止

## 警告

### 屋外で使用しないこと

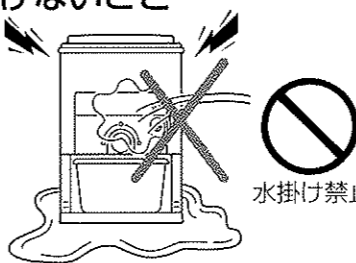
雨水のかかる場所で使用されると、漏電・感電の原因になります。



屋外禁止

### 製品に直接水をかけないこと

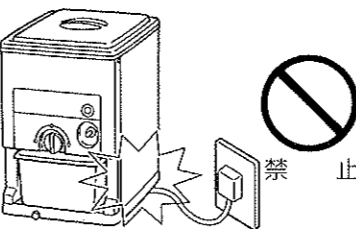
ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

### 電源コードを傷つけたり、汚さないこと

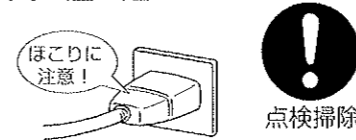
加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

### 電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。



点検掃除

### 濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

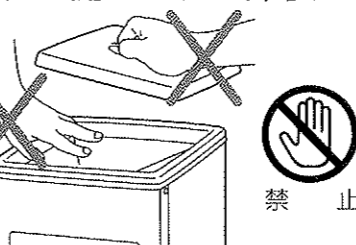
感電の原因になります。



濡手禁止

### 運転中に投入口フタを開けたり、砕氷室の中に手を入れないこと

ケガの原因になります。



禁止

### 漏電遮断器を使用している場合、OFF(切)に作動した時には、最寄りの販売会社へ連絡すること

無理にON(入)にすると、感電や火災の原因になります。



漏電連絡

### 異常時は、電源スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること

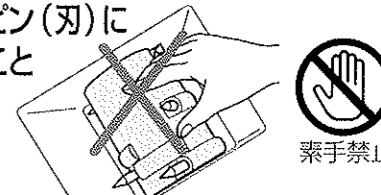
異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。



プラグを抜く

### 砕氷室内の掃除や点検のときは必ず電源スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜き、手袋をはめておこない、クラッシュピン(刃)に直接手を触れないこと

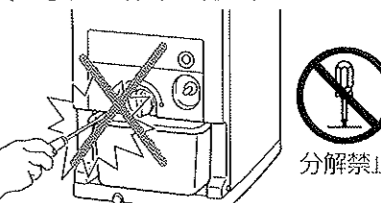
ケガの原因になります。



素手禁止

### 修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないこと（お手入れ作業は除く）

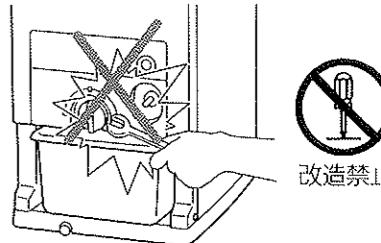
異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

### 改造は絶対におこなわないこと

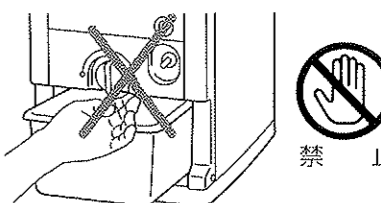
改造工事をされると、感電、火災の原因になります。



改造禁止

### 運転時は、必ず氷の落下口にはクラッシュバットを受け、落下口には「手」を絶対に入れないこと

ケガの原因になります。



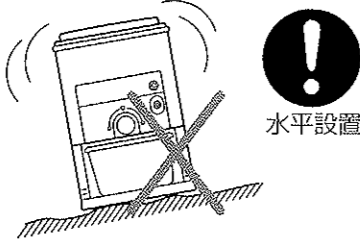
禁止

# 各部のなまえとその働き

## 注意

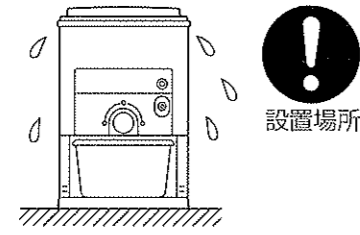
### 丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること

据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。



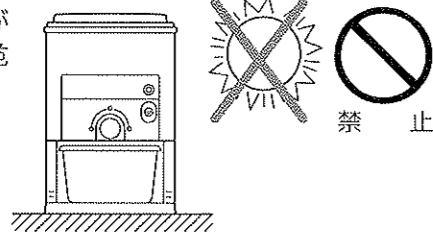
### 水滴が落ちてもしよいところに据え付けること

結露の水の洩れ、かき氷の飛び散りなどで周囲の機器を濡らすことがあります。



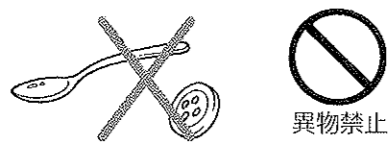
### 直射日光の当たるところで使用しないこと

プラスチックが割れたりして危険です。



### 砕氷室の中に氷以外の異物（スプーン・つま楊枝・ボタンなど）は入れないこと

モーターが止まり、発熱、火災の原因になることがあります。



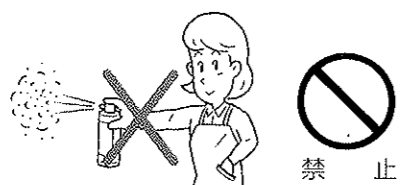
### 掃除するときや点検のときは、必ず電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグも抜くこと

思わぬところに水が入って感電したり、製品が動き出してケガの原因になります。



### 可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



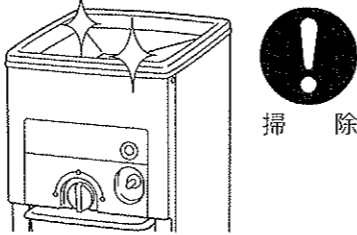
### 電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。



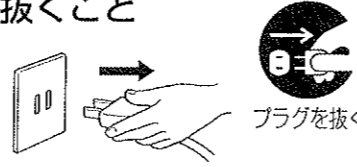
### 砕氷室は使用前に必ず掃除をすること

掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康傷害の原因になることがあります。氷出口は常に掃除してください。



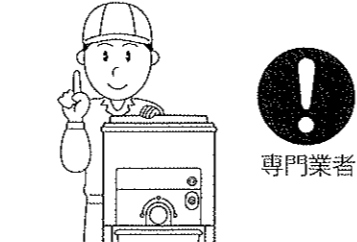
### 1日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。

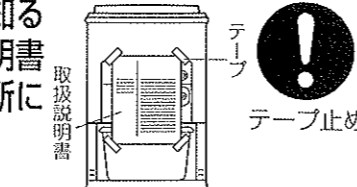


### 廃棄は専門の業者か、最寄の販売会社に依頼すること

放置しますとケガの原因になることがあります。



### このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つ所にテープ止めること



## 使用目的

- 本製品はキューブアイスからクラッシュアイス（砕氷氷）を作るための機械です。キューブアイス以外のものには使用しないでください。
- ※キューブアイス…製氷機で作る約3cm角の氷です。

## 本体

HS-17

### 投入口フタ

開けて氷を投入します。この下に砕氷室があります。

### 粗さ調節ツマミ

クラッシュ氷を3段階の粗さに調節します。

### クラッシュバット

クラッシュ氷を受けます。

### 排水口

付属の排水ホースを接続します。砕氷室の溶けた水を排水します。

### パイロットランプ

機械が運転中点灯します。

### 電源スイッチ

運転・停止の操作に使用します。

### アース線

万一の感電防止のため必ずアース工事をします。

### 電源コード

先端のプラグを単相100V専用コンセントにつなぎます。

HS-26

### プロテクター

モーターに過負荷がかかると自動的に停止します。

### 粗さ調節ツマミ

クラッシュ氷の粗さを調節します。（無段階）

### クラッシュバット

クラッシュ氷を受けます。

### 排水口

付属の排水ホースを接続します。砕氷室の溶けた水を排水します。

### 投入口フタ

開けて氷を投入します。この下に砕氷室があります。

### 電源スイッチ

運転・停止の操作に使用します。

### アース線

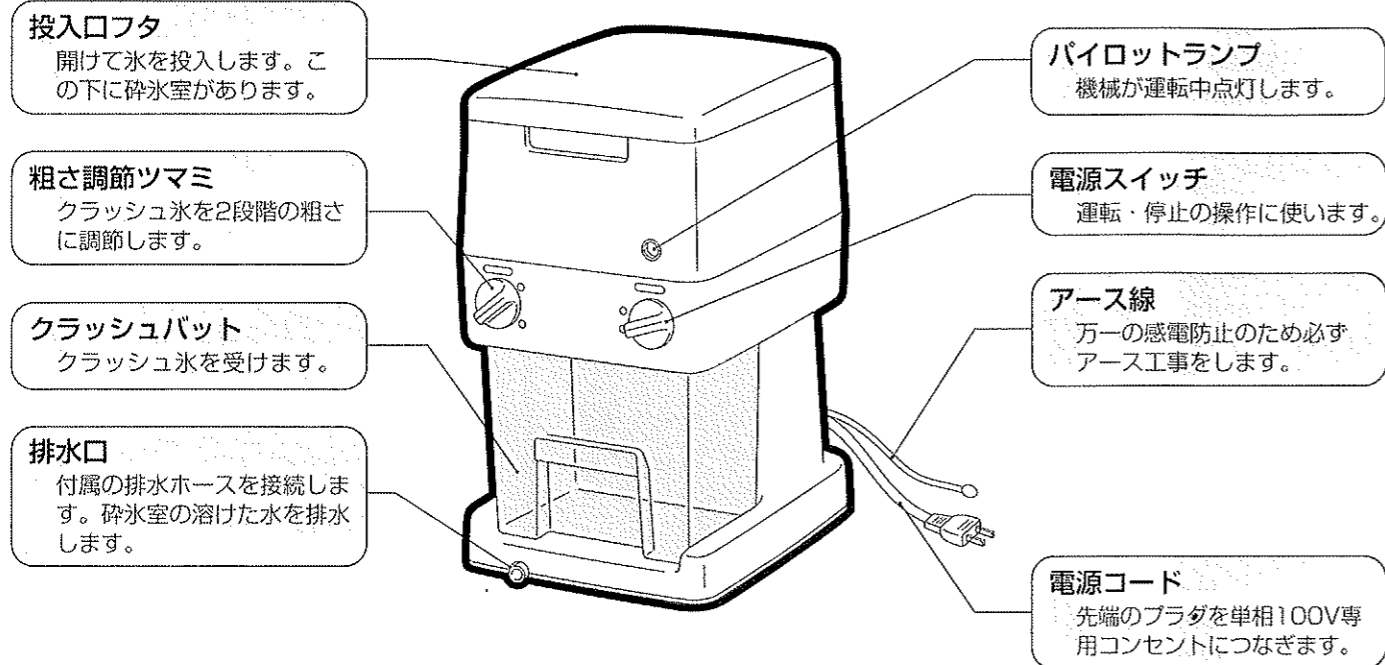
万一の感電防止のため必ずアース工事をします。

### 電源コード

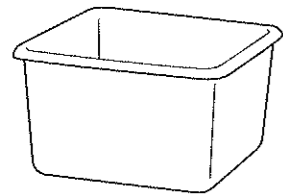
先端のプラグを単相100V専用コンセントにつなぎます。

## ■本体

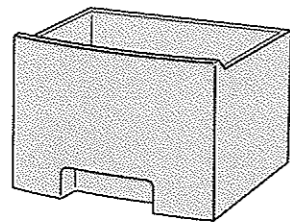
HS-28



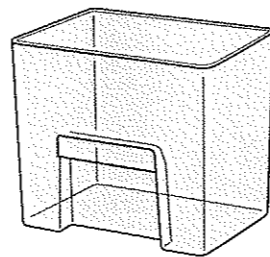
## ■付属品



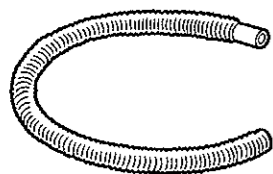
クラッシュバット  
HS-17用 (1個)



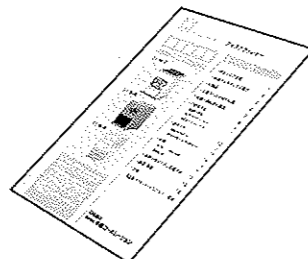
クラッシュバット  
HS-26用 (1個)



クラッシュバット  
HS-28用 (1個)



排水ホース (1個)

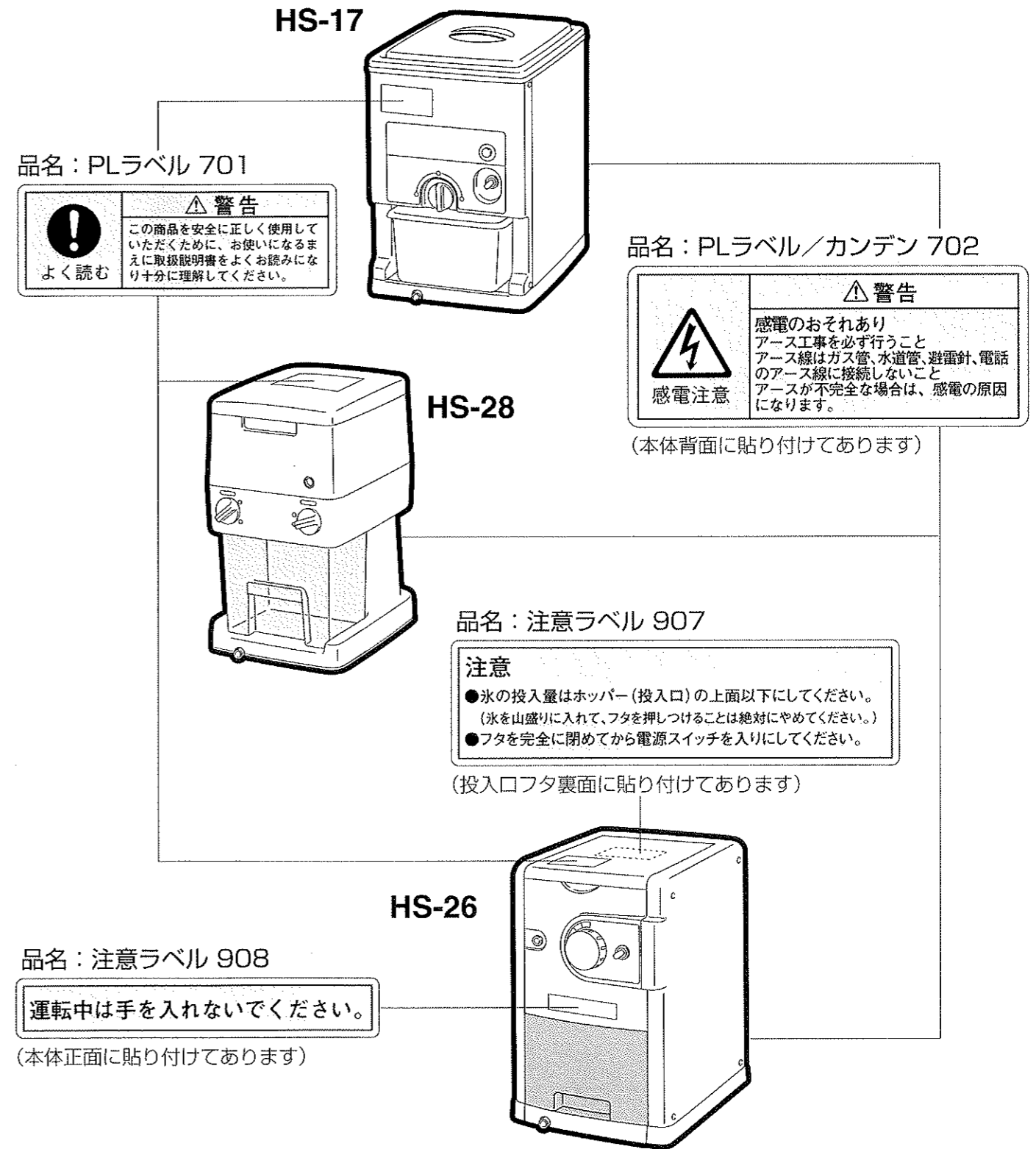


取扱説明書 (本書)

## ■注意ラベルの貼付位置











### お願い

- ラベルを剥がさないでください。
- ラベルが剥がれたり、文字が消えたりした場合は、販売会社より購入し、貼り替えてください。ご注文のときは、ラベルの品名をご指示ください。



# 設置と運転前の確認

## ■設置

 <b>警告</b>	<p>この製品は業務用ですので子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところに設置しないこと</p> <p>感電、ケガの原因になります。</p> <p style="text-align: right;">  禁止         </p>
<p><b>アース工事を必ず行なうこと</b></p> <p>アース線はガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(電気工事業者によるD種接地工事が必要です。)</p> <p style="text-align: right;">  アース工事         </p>	<p>湿気の多い所や、水のかかり易い場所に据え付けないこと</p> <p>絶縁低下から漏電、感電の原因になります。</p> <p style="text-align: right;">  湿気禁止         </p>
<p><b>電源は専用コンセントを使用すること</b></p> <p>電源コードは途中で接続したり、延長コードの使用及びタコ足配線をした場合には、感電や発熱、火災の原因になります。</p> <p style="text-align: right;">  専用電源         </p>	<p>熱器具（ガスコンロ等）を周囲に置かないこと</p> <p>熱でプラスチックが溶けたりして危険です。</p> <p style="text-align: right;">  熱器具禁止         </p>
 <b>注意</b>	<p>水滴が落ちてもしよいところに据え付けること</p> <p>結露の水の洩れ、かき氷の飛び散りなどで周囲の機器を濡らすことがあります。</p> <p style="text-align: right;">  設置場所         </p>
<p><b>丈夫で平らな所に水平になるように据え付けること</b></p> <p>据え付けに不備があると転倒、落下によるケガなどの原因になることがあります。</p> <p style="text-align: right;">  水平設置         </p>	<p>直射日光の当たるところで使用しないこと</p> <p>プラスチックが割れたりして危険です。</p> <p style="text-align: right;">  禁止         </p>

## ■運転前の確認

- 電源は交流100Vに接続してください。  
使用電源電圧は90V～110Vでお使いください。但し発電機は使用しないでください。発電機使用時の故障は保証いたしません。
- 排水ホースの接続  
バットの排水口に付属の排水ホースをつないでください。その先に排水を受けるバケツ等の容器を置いてください。
- 初めてお使いになる時は、保管時にホコリ・ゴミなどが砕氷室に入っている恐れがありますので、切削室内の掃除をしてください。

## ■その他


- 地域によっては、イベント等での氷削機の使用が許可されていない場合がありますので当該機関（保健所等）までお問い合わせください。

# ご使用方法

## ⚠警告


運転中に投入口フタを開けたり、砕氷室の中に手を入れないこと

ケガの原因になります。

 禁止


濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。

 濡手禁止


運転時は、必ず氷の落下口にはクラッシュバットを受け、落下口には「手」を絶対に入れないこと

ケガの原因になります。

 禁止

異常時は、電源スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜くか、元電源を切って、すぐに最寄の販売会社へ連絡すること


異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

 プラグを抜く

## ⚠注意


砕氷室の中に氷以外の異物（スプーン・つま楊枝・ボタンなど）は入れないこと

モーターが止まり、発熱、火災の原因になることがあります。

 異物禁止


可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。

 禁止


1日の営業が終了したら、安全のため電源スイッチをOFF(切)にし、電源プラグをコンセントから抜くこと

電源プラグやコンセント部にほこりが溜まって発熱、発火の原因になることがあります。

 プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持って抜かないこと

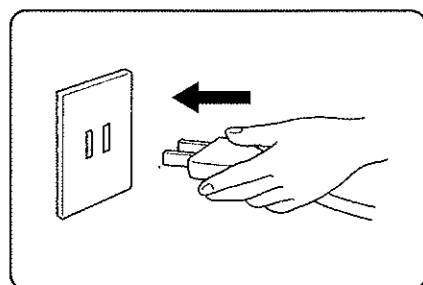
必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引張るとコードが傷つき、火災、感電の原因になることがあります。

 禁止

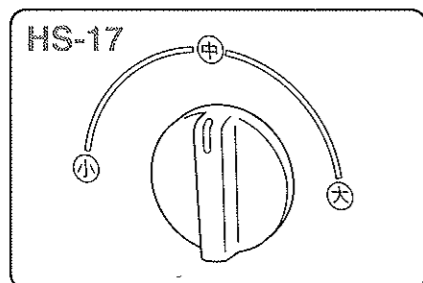
## お願い

- (1) 氷が白色で不透明のときは砕氷に不適當です。透明になるまで待つて使用してください。ベルトのスリップの原因になります。
- (2) 製品の上に物を載せないでください。

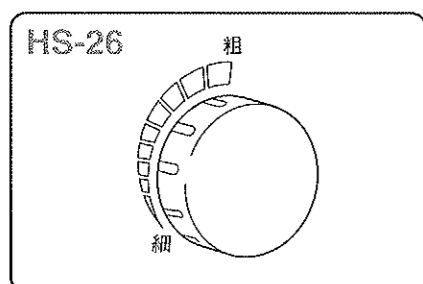
## ■ 運転の手順



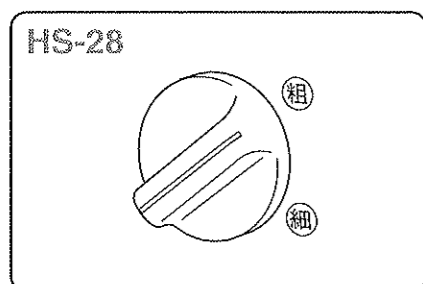
- 1** 電源プラグを差し込む。
- 電源スイッチがOFF(切)になっていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



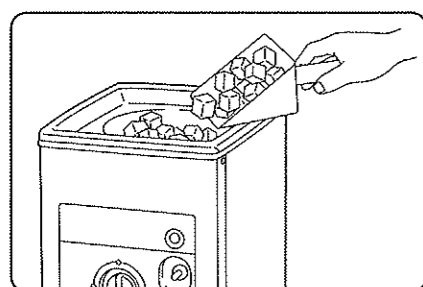
- 2** 砕氷粗さを調節する。
- 粗さ調節つまみをまわして、お好みの粗さに調節してください。(氷を入れた後での調節はできないときがあります。)
- HS-17** 3段階調節粗さの目安
- 小…12mm塊
  - 中…20mm塊
  - 大…25mm塊



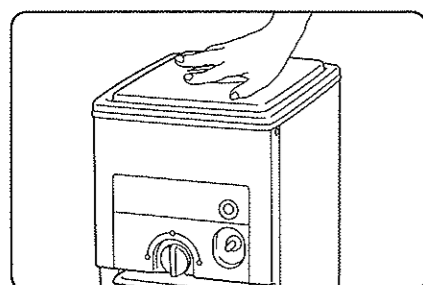
- HS-26** 無段階調節粗さの目安
- 細…約10mm塊
  - 粗…約25mm塊



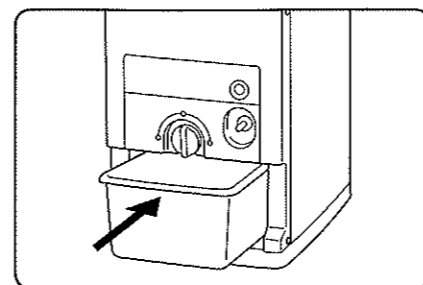
- HS-28** 2段階調節粗さの目安
- 細…約10mm塊
  - 粗…約20mm塊



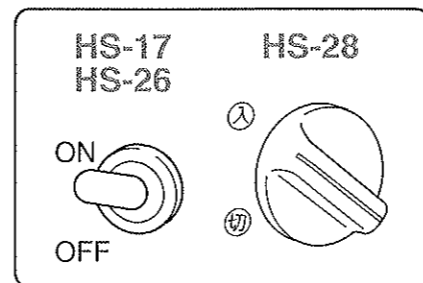
- 3** キューブアイスを入れる。
- 投入口フタを開けてください。
  - 必要量のキューブアイスを入れてください。
  - キューブアイス投入可能量は
    - HS-17…約50個
    - HS-26…約55個
    - HS-28…約30個



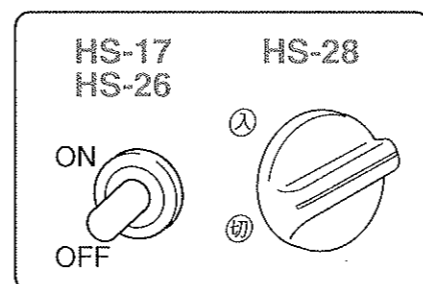
- 4** 投入口フタを確実に閉める。
- フタが確実に閉まっていないと安全スイッチが働き製品が動きません。



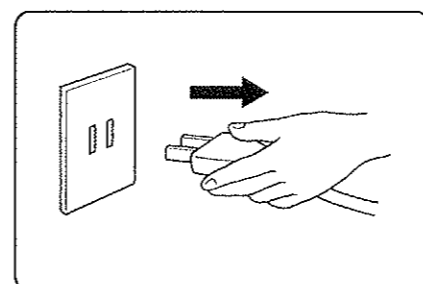
- 5** クラッシュバットを受ける。
- 付属のクラッシュバットを受けてください。



- 6** 電源スイッチを入れる。
- 電源スイッチをON(入)にしてください。
  - 運転が開始されます。
  - パイロットランプが点灯します。(HS-17・HS-28)
- ※運転時は、必ず氷の落下口にクラッシュバットを受け、落下口には「手」を絶対に入れないでください。ケガの原因になります。



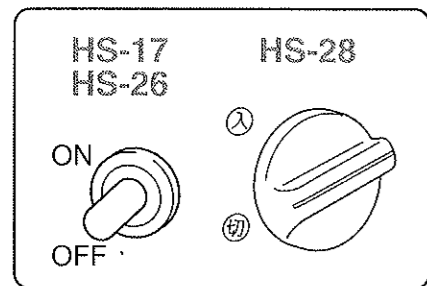
- 7** 電源スイッチを切る。
- 電源スイッチをOFF(切)にしてください。
  - 運転が停止します。
  - パイロットランプが消灯します。(HS-17・HS-28)



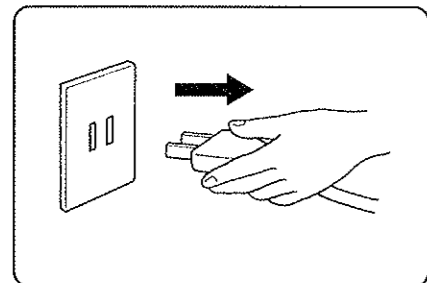
- 8** 使用後は電源プラグを抜く。
- 1日の営業が終わったら、電源プラグをコンセントから抜いてください。

## ■プロテクターについて

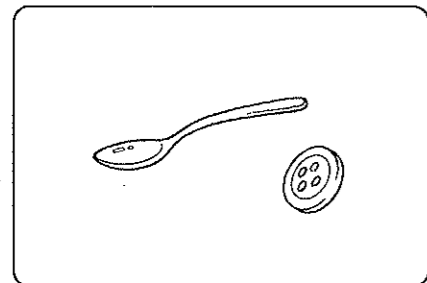
- モーターに負荷がかかり過ぎると自動的に製品を止める装置です。
- HS-17・HS-28のプロテクターは、モーターに内蔵しております。
- HS-26は粗さ調節ツマミ側に取り付けてあります。
- HS-28は、定格時間が10分です。それ以上連続使用するとモーターが過熱し、プロテクターが作動して、製品を停止します。また、負荷がかかり過ぎたときも同様に製品を停止します。
- プロテクターが作動したときは、次の処置をしてください。



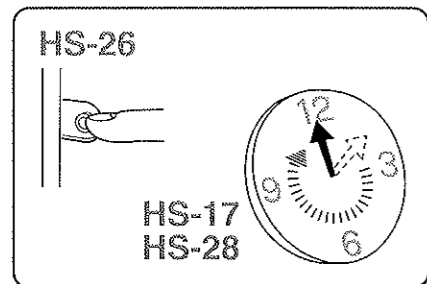
**1** 電源スイッチをOFF(切)にする。



**2** コンセントから電源プラグを抜く。



**3** 過負荷の原因を取り除く。  
(例)氷以外の異物(スプーン・つま楊枝・ボタンなど)が砕氷室に入った場合は、異物を取り除いてください。



**4** プロテクターを復帰させる。  
●HS-26は、プロテクターの赤いボタンを押して復帰させてください。  
●HS-17・HS-28は内蔵型ですので、作動したときは上記の(1)～(3)の処置をした後1時間放置してください。自動的に復帰いたします。  
※プロテクターがたびたび作動する場合は販売会社にご相談ください。

## ■安全スイッチについて

- 砕氷運転中に投入口フタを開けると、危険防止の為、安全スイッチが働き製品が停止します。
- 安全スイッチを電源スイッチのかわりに使うことは絶対にしないでください。故障の原因になります。

## ⚠ 警告

製品に直接水をかけないこと

ショート、感電、錆び、故障の原因になります。



水掛け禁止

砕氷室内の掃除や点検のときは必ず電源スイッチをOFF(切)にして電源プラグを抜き、手袋をはめておこない、クラッシュピン(刃)に直接手を触れないこと



素手禁止

ケガの原因になります。

濡れた手で電源プラグなど電気部品に触れたり、電源スイッチを操作しないこと

感電の原因になります。



濡手禁止

## ⚠ 注意

可燃性スプレーを近くで使用したり、揮発性、引火性のあるものを置かないこと

スイッチの火花などで引火し、発火の原因になることがあります。



禁止

砕氷室は使用前に必ず掃除をすること

掃除をしないと、雑菌が繁殖し、健康被害の原因になることがあります。氷出口は常に掃除してください。



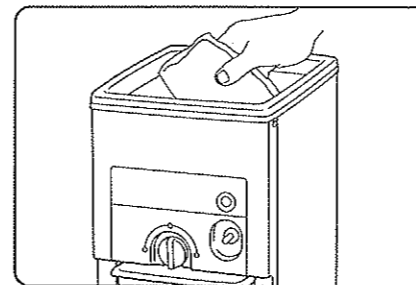
掃除

### お願い

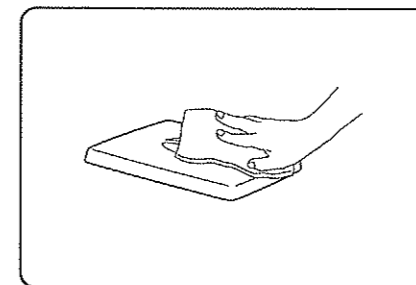
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- 塗装面やプラスチック部には、つぎのようなものは使わないでください。表面をいためます。シンナー・ベンジン・アルコール・石油・粉石けん・みがき粉・アルカリ性洗剤・酸・次亜鉛素酸ソーダ・たわしなど。ただし、化学雑巾・アルコール除菌剤をご使用のときは、その「使いかた」に従ってください。

## ■毎日のお手入れ

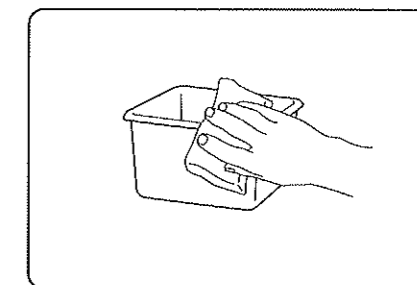
### ●砕氷室



### ●投入口フタ



### ●バット

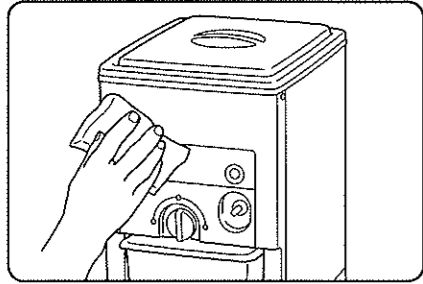


- 砕氷室・投入口フタ・バット共、ぬるま湯を含ませた布巾でよく拭いた後乾いた布巾でよく拭いてください。

## ■汚れが目立つときのお手入れ

### ●本体外観

- (1) 軟らかい布にぬるま湯を含ませて拭いてください。
- (2) 落ち難い汚れはぬるま湯か水でうすめた食器用洗剤をしみこませた布で拭いてください。その後洗剤分が残らないように水ぶきしてください。



## ■1年に1～2回の点検



### 警告

#### 電源コードを傷つけたり、汚さないこと

加工したり、引張ったり、たばねたり、重いものを載せたり、はさみ込んだり、また汚したりすると、電源コードが破損し、感電、火災の原因になります。



禁止

電源プラグの刃及び刃の取り付け面にほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタツキのないように刃の根元まで確実に差し込むこと



ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、感電、火災の原因になります。

点検掃除

### アース線の点検

- アース線は切れたり、接続部がゆるんでいませんか？

異常がある場合は、電気工事店に修理依頼してください。

### 電源コード・プラグの点検

- 専用コンセントを使用されていますか。  
他の機器と共用になっているときは、専用コンセントに差し換えてください。
- 電源プラグの刃の取り付け面及びコンセントに、ホコリが溜まっていませんか。  
ホコリがついている場合は、ホコリを取り除いてください。
- 電源コードが傷ついたり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、汚れていませんか。

異常がある場合は販売会社または、電気店に相談してください。

### ■保管方法

一週間以上使用しないときは、製品を十分に乾燥させてから、湿気のないところに保管してください。



# 故障の見分け方と処置方法

## 警告

修理技術者以外の方は絶対に分解したり、修理しないこと  
(お手入れ作業は除く)

異常作動してケガをしたり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。



分解禁止

## お願い

●故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。それでも具合の悪いときは、販売会社または最寄りの当社各営業所へご連絡ください。販売会社へ連絡するときは、型式・製造番号・据付年月日と故障状況をお知らせください。

現象	お調べいただきたいところ	処置方法
製品が動かない。 (モーター音がしない)	●電源プラグが抜け落ちていませんか?	●コンセントに差し込んでください。
	●投入口フタが開いていませんか?	●確実に閉めてください。
	●プロテクターが作動していませんか?	●プロテクターの項参照。(P.11)
モーター音・うなり音はするが、 砕氷できない。	●Vベルトが切れている。 (HS-17・HS-26の場合)	●販売会社へ連絡する。

## 譲渡・廃棄

### 譲渡

## 注意

このお使いになっている製品を他に売ったり、譲渡されるときは、新しく所有者となる方が安全な正しい使い方を知るために、この取扱説明書を製品本体の目立つところにテープ止めすること



テープ止め

### 廃棄

## 注意

廃棄は専門の業者か、最寄りの販売会社に依頼すること  
放置しますとケガの原因になることがあります。



専門業者

## MEMO

# MEMO

## 仕様

品名	アイスクラッシャー		
	HS-17	HS-26	HS-28
型式	HS-17	HS-26	HS-28
電源	単相100V 50/60Hz		
定格消費電力	115/125W	240W	82/120W
定格時間	連続	連続	10分
氷収容能力 (キューブアイス3cm角)	約50個	約55個	約30個
粗さ調節	3段階	無段階	2段階
質量(重量)	16kg	24kg	5.8kg
外形寸法(幅×奥行×高さ)	254×314×379mm	280×402×417mm	210×265×355mm